



2017年8月2日

各位

住所 東京都千代田区三崎町三丁目3番23号
 会社名 芙蓉総合リース株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 辻田 泰徳
 (コード番号: 8424 東証第1部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 吉田 哲也
 電話番号 03 - 5275 - 8891

2018年3月期第1四半期決算の概要等について

2018年3月期第1四半期決算の概要等をお知らせいたします。
 本日発表いたしました「平成30年3月期 第1四半期決算短信」もあわせてご参照ください。

1. 2018年3月期 第1四半期決算の概要

当第1四半期(2017年4月～2017年6月)の当社グループの契約実行高は前期比55.9%増加の2,713億1千5百万円となりました。

内訳は「リース・割賦」が前期比22.0%増加、「ファイナンス・その他」が前期比213.7%の増加となりました。

この結果、営業資産残高(割賦未実現利益控除後)は前期末比2.6%増加の2兆971億4千万円となりました。

業績面では、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期を上回る実績となり、計画に対し順調な進捗となりました。又、売上高、営業利益、経常利益につきましては、第1四半期の過去最高実績を更新しています。

[2018年3月期 第1四半期(2017年4月～2017年6月)の決算概要(連結)]

(金額単位:百万円)

	当期実績	前年同期対比		通期予想
		増減額	増減率	
売上高	141,950	+19,018	+15.5%	530,000
営業利益	8,743	+1,409	+19.2%	31,000
経常利益	9,639	+1,346	+16.2%	33,000
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	6,060	+320	+5.6%	20,500

2. 前年同期業績比較（連結）

当期の業績を前年同期実績と比較しますと、次のとおりであります。

（単位：億円、単位未満四捨五入）

	17年3月期 第1四半期実績 (16年4月～16年6月)	18年3月期 第1四半期実績 (17年4月～17年6月)	前年同期対比	
			増減額	増減率
売上高	1,229	1,420	+190	+15.5%
売上原価	1,092	1,262	+170	+15.6%
うち 資金原価	20	18	△2	△9.1%
売上総利益	137	157	+20	+14.7%
販売費及び一般管理費	64	70	+6	+9.5%
うち 貸倒関連費用	0	1	+1	+573.5%
営業利益	73	87	+14	+19.2%
営業外損益	10	9	△1	△6.6%
うち 貸倒関連損益等	4	4	△1	△21.0%
経常利益	83	96	+13	+16.2%
特別損益	△0	△0	+0	+84.0%
税金等調整前四半期純利益	83	96	+13	+16.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	57	61	+3	+5.6%

1株当たり四半期純利益	190.22円	200.73円		
1株当たり純資産(前期末対比)	7,547.33円	7,695.52円		

(注)前年同期対比の増減額および増減率は、表示単位未満を含めた金額での計算結果を表示しております。

3. 営業実績（連結）

当期の営業実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

[当第1四半期（2017年4月～2017年6月）（連結）] （単位：億円、単位未満四捨五入）

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,216	1,093	123	10	113
割賦	145	140	5	1	4
リース及び割賦計	1,361	1,233	128	12	117
ファイナンス	31	0	31	6	24
その他	28	11	16	0	16
合計	1,420	1,244	175	18	157

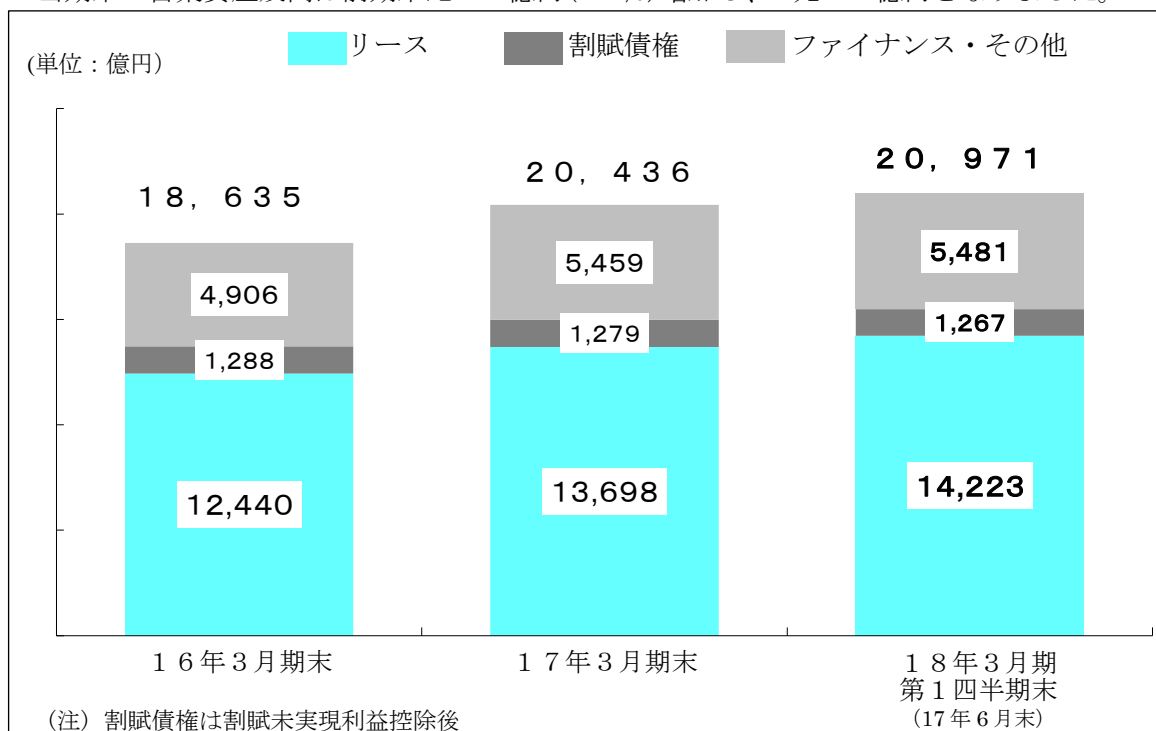
<ご参考>

[前第1四半期（2016年4月～2016年6月）（連結）] （単位：億円、単位未満四捨五入）

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,024	913	110	12	98
割賦	153	148	6	1	4
リース及び割賦計	1,177	1,061	116	14	102
ファイナンス	22	—	22	6	16
その他	31	11	19	0	19
合計	1,229	1,072	157	20	137

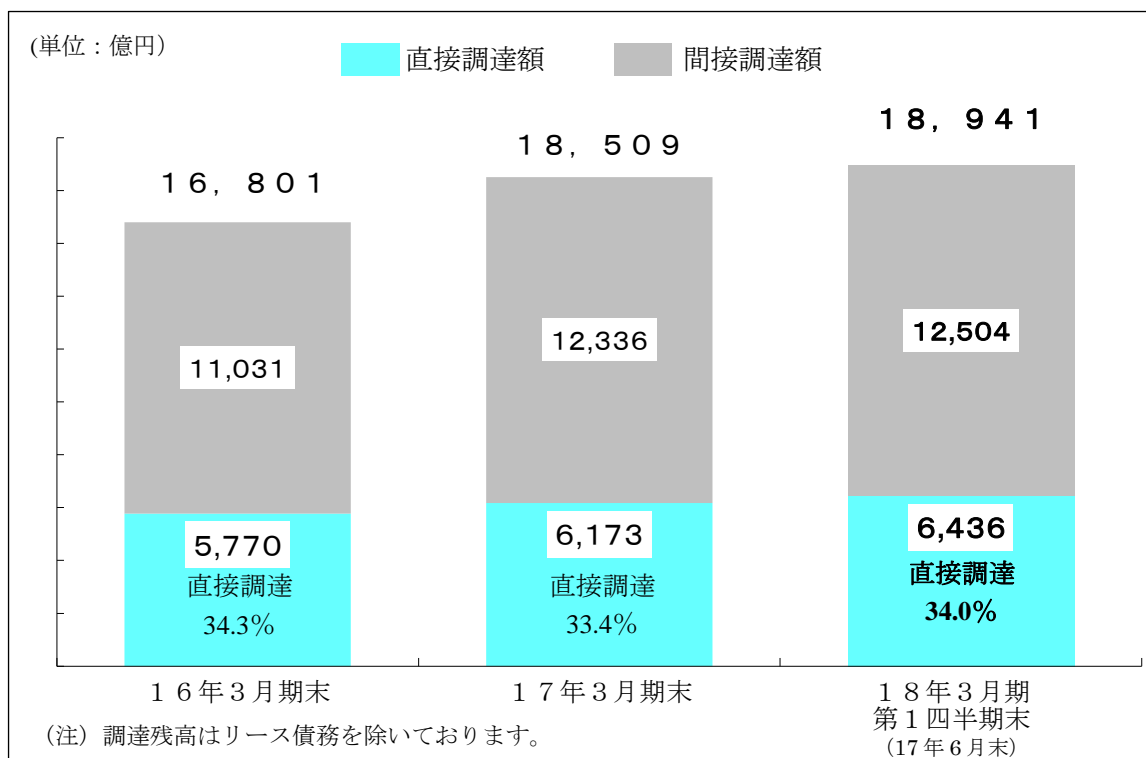
4. 営業資産残高の状況（連結）

当期末の営業資産残高は前期末比 536 億円 (2.6%) 増加し、2 兆 971 億円となりました。



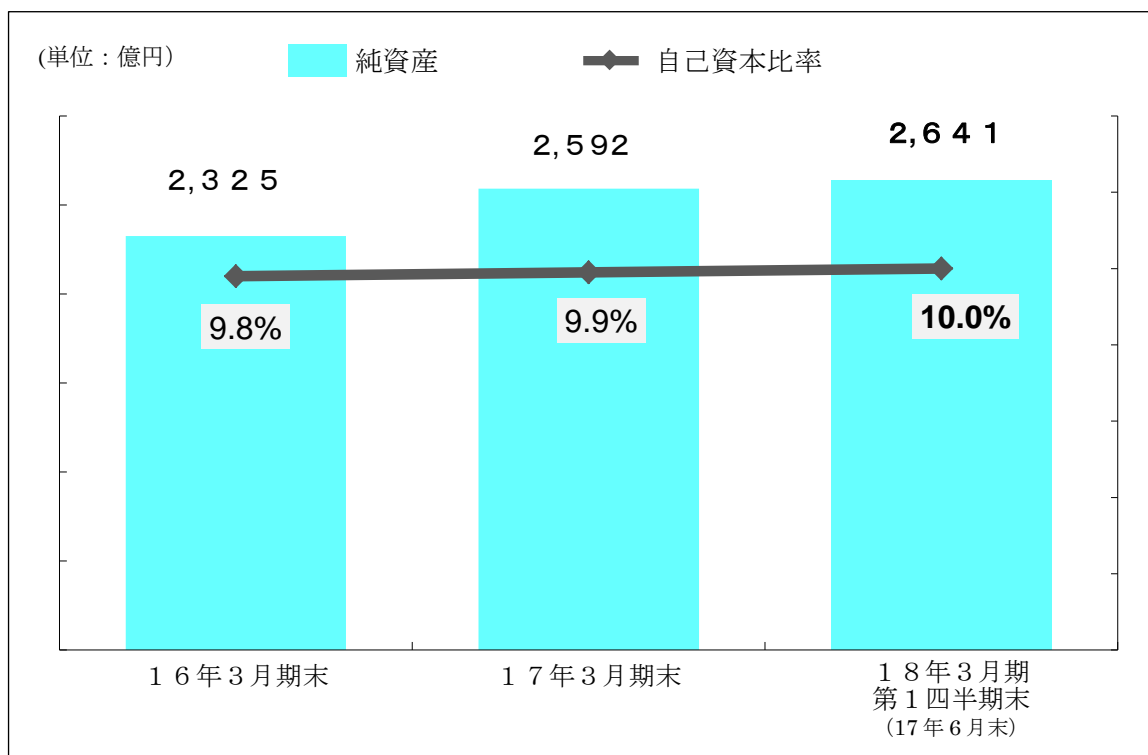
5. 調達状況（連結）

当期末の調達残高は、前期末比 431 億円 (2.3%) 増加し、1 兆 8,941 億円となりました。
また、直接調達比率は 34.0% となりました。



6. 純資産の状況（連結）

当期末の純資産は、前期末比 49 億円（1.9%）増加し、2,641 億円となりました。また、自己資本比率は 10.0%となりました。



7. 2018年3月期 連結業績予想ならびに配当予想について

2018年3月期の連結業績予想ならびに配当予想につきましては、2017年5月10日に公表いたしました数値からの変更はありません。

(1) 2018年3月期 連結業績予想

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
通 期	530,000	31,000	33,000	20,500	679円06銭

(2) 2018年3月期 配当予想

	第2四半期末	期 末	年 間
1株当たり配当金	68円00銭	68円00銭	136円00銭

(注) 上記の業績および配当予想は現時点での予想数値であり、実際の業績および配当額は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上

【ご参考】リース契約実行高 機種別（連結）

（単位：億円）

	17年3月期 第1四半期	18年3月期第1四半期
情報機器・事務機器	515	433
産業工作機械	152	63
土木建設機械	11	21
輸送用機器	183	206
医療機器	65	65
商業・サービス用機器	99	135
その他	280	685
合計	1,305	1,608

<構成比>

